

第30回全国高等専門学校将棋大会の実施【主管校：岐阜高専】

本校は、8月23日（水）から25日（金）までの3日間、岐阜市のじゅうろくプラザで開催された「第30回全国高等専門学校将棋大会」に参加しました。

全国高等専門学校将棋大会は平成6年に第1回大会が開催され、それ以降、学校持ち回りで毎年開催されている行事で、第30回となる今年は本校が主管校となり、大会実行委員長の環境都市工学科・鈴木教授（囲碁・将棋部筆頭顧問）を中心に大会を運営しました。

今年は過去最多の37高専から総勢158名の学生が参加し、32チームによる団体戦、128名による個人戦、12名による女子個人戦を実施しました。また、今回招聘した岐阜市出身の、山口姉妹として活躍されている姉の山口仁子梨女流2級、妹の山口稀良莉女流1級のプロ棋士2名による指導対局や決勝戦の解説も行われました。どの参加者も日頃の練習の成果を十分に発揮して対局を行い、また、対局を通して他高専との交流が行われるなど、大変有意義な大会となりました。

【大会結果】

団体戦：優勝 群馬高専 準優勝 福島高専 A 3位 鹿児島高専 米子高専

個人戦：優勝 土山泰輝（津山高専） 準優勝 澤村現真（高知高専）

3位 西村太陽（鈴鹿高専） 児玉晃和（岐阜高専）

女子個人戦：優勝 齋藤くらら（函館高専） 準優勝 仙入汐夏（奈良高専）



（団体戦決勝の様子）



（群馬高専に団体戦優勝杯贈呈）



（個人戦表彰者）



（女子個人戦表彰者）